

学校便り 11月号

令和6年11月1日発行

和歌山市立岡崎小学校

10月末ごろから、ようやく秋らしさが感じられるようになりました。気温が下がって過ごしやすくなり、物事にじっくりと集中して取り組めるよい季節になりました。「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」「読書の秋」・・・「〇〇の秋」と表現する言葉はたくさんあります。みなさんの秋はどのような秋でしょうか。

先日は、悪天候の中を心配しながらですが運動会を開催することができました。子どもたちの一生懸命な姿や成長した姿をたくさん見ていただけたことと思います。保護者の皆様には様々な面でご理解とご協力をいただき、感謝しています。雨の中、濡れたり泥だらけになったりしながらがんばる子どもたちや、心配しながらも温かく見守ってくださった保護者や来賓の方々、夏前から企画や準備をし、子どもたちと一緒に力を尽くした先生たちにも、大きな感動をもらい、胸がいっぱいになりました。運動会にあふれたこどもたちのきらきらした笑顔、全力の走りやダンスは一生懸命練習や努力をした跡が見られ、どの競技の中にもそれぞれのドラマがありました。また、PTAの皆様には早朝の準備から片付けまでお手伝いいただき、本当にありがとうございました。

さて、文化庁が9月に発表した2023年の調査結果で、「月に一冊も本を読まない人が6割を超えた」という記事を少し前に読みました。世代を問わず、読書離れが進んでいるということに驚きました。メディア(テレビやスマートフォンやゲームなど)を使用する時間が多いのかもしれませんが、本を読む時間も大切です。読書の効果として、①語彙が増える②想像力が豊かになる③読解力や論理的な思考力が育つ④集中力が鍛えられる⑤様々な知識が得られるなどが言われています。ご家庭でも、メディアから少し離れて、本や新聞を開いて、じっくりと文字を追ってみるのもよいかもしれません。家族みんなで同じ本を読んで、感想を話し合ったり、秋の夜長に、静かに読書を楽しんだりするのもおすすめです。「読書の秋」として、本に触れる時間を持ちませんか？

(教頭)